

やってみたい！ R8.2.25



戸外遊びでの出来事。

ばなな組のお兄さんが木登りをしていた様子をじーっと見ていたAちゃんとKちゃん。

お兄さんが木から離れると

「きにのぼってみたい！」とチャレンジすることに！

できるかな、危ないかな？というドキドキした表情で登る2人。お互いに、友達が登っている時はそばで見守ったり、体を支えるように手伝っていました。

登れた時は自分のことのように喜び合い、大満足で別の遊びへ向かっていきました。

木登りができるお兄さんに憧れを抱き、わたしにもできるかもしれない！でも怖いかな…という色々な気持ちが混ざる中でのチャレンジ。友達が見守ってくれたからこそ登る事ができ、喜びを共有できたこの時間は、2人にとってかけがえのないものになったと思います！

危ないからやめよう、ではなく子ども達のやってみたい！を近くで見守る。この場面から子どもの成長を感じる事もでき嬉しく思いました。